



本社工場

○本社所在地：東京都武蔵村山市伊奈平二丁目1番地の1

○事業概要：めっき加工、めっき技術開発(試作・解析)、生産装置の設計・製作

○常時使用する従業員：198名
(2026年2月時点)

○現在の売上高：74億円(2026年2月期)

○法人番号：7012801003033

○Web：
<https://www.nishihararikoh.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
西原 敬一

経営理念「信頼される技術と誠意」

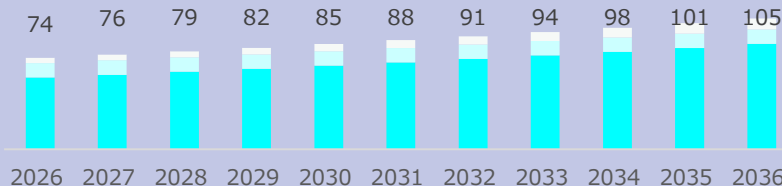
1951年の創業以来積み上げてきた「技術」と想いを受け継ぐ「人」の力を成長の原動力として、加工だけでなく、お客様の工程におけるあらゆる課題にめっきメーカーならではの解決策で向き合ってきました。

ニーズが拡大・多様化するなかでは、課題解決にとどまらない“その先”を見据えて継続的なサポートできる力が求められています。めっきメーカーとしての知見を極め、プロセスを研鑽し続けることで期待以上の価値を提供できる組織へ成長していきます。当社で働く一人ひとりが自ら挑戦し、成長を実感できる環境の整備も不可欠な要素です。これらによりお客様との信頼感をさらに深め、お客様と共に新たな価値を創る組織を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、年率4.0%程度の成長を目指す。



課題

- ・ AI・半導体向け需要増に応じるための生産能力増強
- ・ 高付加価値・成長分野の開拓
- ・ 品質保証の仕組みの活用・技術的根拠に基づく既存仕様差別化
- ・ 省力化・自動化による労働生産性の向上
- ・ 新陳代謝を見込んだ人員の確保・教育
- ・ 建物の老朽化対策を含む長期設備投資計画の策定
- ・ 環境に配慮したものづくりの見直し

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 新規設備導入・省力化、仕様再編による生産能力の向上
- ・ 新市場に向けたマーケティングの強化、技術提案型営業の推進
- ・ 高付加価値市場をターゲットとするお客様との協業
- ・ ISO・IATF,TPMを活用した部門横断的な品質のづくりこみ
- ・ 技術シーズの棚卸・顧客ニーズに応じた再評価
- ・ 操業データを活用した予知・予防の仕組みの構築
- ・ DX推進による付加価値のつかない仕事の圧縮
- ・ 技能教育の強化、管理人材の育成
- ・ ゼロエミッション活動の推進

実施体制

- ・ 取引先のニーズを早期にキャッチするための営業体制強化
- ・ 市場ニーズに対応するための研究開発強化
- ・ 部門横断型プロジェクトチームの結成
- ・ TPMを活用した教育体系の構築
- ・ エンゲージメント向上につながる制度への転換
- ・ 外部機関による支援の活用（DX、ゼロエミッション）